

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載
【部門区分】第 1 部門第 1 区分
【発行日】令和 6 年 7 月 12 日(2024.7.12)

【公開番号】特開 2023-159336(P2023-159336A)
【公開日】令和 5 年 10 月 31 日(2023.10.31)
【年通号数】公開公報(特許)2023-205
【出願番号】特願 2023-135926(P2023-135926)
【国際特許分類】
A 2 4 F 4 0 / 5 3 (2 0 2 0 . 0 1)
【 F I 】
A 2 4 F 4 0 / 5 3

10

【手続補正書】
【提出日】令和 6 年 7 月 4 日(2024.7.4)
【手続補正 1】
【補正対象書類名】特許請求の範囲
【補正対象項目名】全文
【補正方法】変更
【補正の内容】

20

【特許請求の範囲】
【請求項 1】

ユーザの吸入を感知する吸入センサと、
エアロゾル生成装置の動きを感知する動きセンサと、
前記吸入センサからの獲得された吸入データと、既保存の吸入データとを比較した第 1 比較結果及び前記動きセンサから獲得された動きデータと、既保存の動きデータとを比較した第 2 比較結果のうち少なくとも 1 つに基づき、ユーザ認証を遂行する制御部と、を含む、エアロゾル生成装置。

【請求項 2】

前記既保存の吸入データは、特定年齢に対する基準吸入量を示す年齢別吸入データまたは健康な人に対する基準吸入量を示す正常な吸入データを含む、請求項 1 に記載のエアロゾル生成装置。

30

【請求項 3】

ユーザ端末と通信する通信部をさらに含み、
前記制御部は、
前記ユーザ認証が失敗した場合、前記通信部を介して前記ユーザ端末に前記吸入データを含む認証制御命令を伝送し、
前記ユーザ端末において前記認証制御命令によってユーザ認証アプリケーションが実行される、請求項 1 に記載のエアロゾル生成装置。

【請求項 4】

前記制御部は、前記通信部を介して前記ユーザ端末から認証情報を受信し、前記受信された認証情報に基づいてユーザ認証を遂行するように構成され、
前記認証情報は、前記吸入データと、前記ユーザ端末に保存されたユーザ情報とに基づいた前記ユーザ認証アプリケーションによって遂行された追加ユーザ認証が成功したか否かを表示する、請求項 3 に記載のエアロゾル生成装置。

40

【請求項 5】

前記制御部は、
前記第 1 比較結果による前記ユーザ認証が失敗した場合、前記第 2 比較結果による前記ユーザ認証を遂行するように構成された、請求項 1 に記載のエアロゾル生成装置。

【請求項 6】

50

前記制御部は、

前記第 1 比較結果による前記ユーザ認証が成功した場合、前記第 2 比較結果による前記ユーザ認証を遂行するように構成された、請求項 1 に記載のエアロゾル生成装置。

【請求項 7】

前記制御部は、

前記第 1 比較結果によるユーザ認証、及び前記第 2 比較結果によるユーザ認証がいずれも成功した場合、前記エアロゾル生成装置を活性化させるように構成された、請求項 1 に記載のエアロゾル生成装置。

【請求項 8】

前記吸入データは、吸入周期及び吸入強度のうち、少なくとも 1 つを示す吸入パターンデータを含み、

前記制御部は、

前記吸入周期及び吸入強度のうち、少なくとも 1 つが前記既保存の吸入データとマッチングされるか否かに基づいた前記ユーザ認証を遂行するように構成された、請求項 1 に記載のエアロゾル生成装置。

【請求項 9】

前記ユーザ認証は、前記エアロゾル生成装置の認証モードで遂行され、前記制御部は、

前記ユーザ認証が成功した場合、前記エアロゾル生成装置を活性化させるように構成された、請求項 1 に記載のエアロゾル生成装置。

【請求項 10】

前記エアロゾル生成装置の活性化は、

エアロゾル生成物品が挿入される空洞の開放、前記空洞の閉じ、前記エアロゾル生成物品を加熱するヒータの予熱、及び前記エアロゾル生成装置の動作モード設定のうち、少なくとも 1 つを含む、請求項 7 に記載のエアロゾル生成装置。

10

20

30

40

50